

博物館ニュース「SHÛ」

no. 65

“SHÛ” News of Tamagawa University Museum of Education

2025年12月20日

玉川大学教育博物館



目次

展覧会への招待①	2
展覧会への招待②	3
報告	4
資料をご寄贈いただきました	5
開館カレンダー・利用案内	6

ダンス

エンリコ・プランポリーニ

メグナイト・油彩

124.5 × 79.2cm 1950年

藤澤武夫氏寄贈

エンリコ・プランポリーニ（1894-1956）は、20世紀初頭の未来派を代表するイタリアの画家・舞台美術家。《ダンス》と題された本作品は、動的な線の組み合わせや明るく大胆な色彩によって、躍動する身体を幾何学的に表現しています。

展覧会への招待①

2025 年度企画展

藤澤武夫氏寄贈 20 世紀美術コレクション

本企画展は、1984（昭和 59）年に、藤澤武夫氏（1910-1988）からご寄贈いただいた、20 世紀美術のコレクションを総合的に紹介するはじめての展覧会です。

藤澤氏は、創業社長の本田宗一郎氏とともに、主に経営面を担当する副社長として、本田技研工業株式会社を世界有数の自動車・二輪車メーカーに育てた企業家です。企業経営のかたわら、藤澤氏は多方面の芸術の熱烈な愛好者として、多くの芸術家と親交を結び、ご子息の藤澤知之氏とともに、美術作品の収集をおこないました。おふたりは、平面・立体を問わず、同時代の美術における既存の価値観を問い合わせ直し、ジャンルやメディアの境界を越えて多様化する芸術表現に关心を寄せ、コレクションを形成されています。

藤澤氏は、玉川学園を創立した小原國芳（1887-1977）の教育理念に共鳴し、子女を学ばせ、学園の発展のために多大なる協力も惜しみませんでした。当時、新館設立の計画があった玉川学園教育博物館（のちに玉川大学教育博物館と改称）に対しても、収蔵品の充実と展示や教育活動に役立ててほしいというご芳志により、112 点にのぼる 20 世紀美術のコレクションをご寄贈くださいました。

20 世紀の美術では、それまでの形式にとらわれない新しい表現が試みられ、素材も多様化しました。国際的視野に立った芸術運動も増大し、美術の概念が大きく変貌した時代でした。本企画展では、表現の様相をもとに設定した 9 つのテーマに沿って展示を構成し、藤澤武夫氏寄贈 20 世紀美術コレクションの特色や魅力を多角的に紹介いたします。



藤澤武夫氏（1910-1988）
本田技研工業株式会社
元副社長・最高顧問



埠頭
マリオ・シローニ作
キャンバス・油彩 1959 年

◆会期 2025年10月13日(月)～12月21日(日)

〈前期〉10/13 (月)～11/9 (日) 〈後期〉11/15 (土)～12/21 (日)

※大幅な展示替えをおこないます

◆開館時間 9:00～17:00（入館は 16:30 まで）

◆休館日 日曜日（ただし、11/9、12/21 は開館）、11/10（月）～11/14（金）

◆会場 玉川大学教育博物館第 2 展示室 ◆入館料 無料

◆主催 玉川大学教育博物館 ◆協力 本田技研工業株式会社

2025 年度企画展「藤澤武夫氏寄贈 20 世紀美術コレクション」関連イベント

◆ 記念講演会 ※ 参加費無料・申込不要

(1) 「藤澤武夫と玉川学園」

講師：柿崎博孝 氏（玉川大学教育博物館客員教授）

(2) 「20 世紀美術のみかた—イタリアと世界の芸術家たち—」

講師：池野絢子 氏（青山学院大学文学部准教授）

日時：11月 29 日（土） 13:30～16:00（13:00 開場）

会場：玉川学園 K-12 東山校舎講堂

◆ ワークショップ ※ 要事前申込

(1) 「エンボッシング（エンボス加工）に挑戦」

日時：11月 1 日（土） 14:00～16:00（13:30 開場）

講師：柿崎博孝 氏（玉川大学教育博物館客員教授）

(2) 「コラージュに挑戦」

日時：12月 6 日（土） 14:00～16:00（13:30 開場）

講師：博多哲也 氏（玉川大学芸術学部講師）

会場（各回）：玉川学園 K-12 東山校舎 B101 教室

◆ ギャラリートーク ※ 参加費無料・申込不要

日時：11月 4 日（火）、12月 11 日（木） 各回 14:00～15:00

講師：村山にな 氏（玉川大学芸術学部教授）

展覧会への招待②

2025 年度特別企画展

岡村康彦彫刻遺作展 – 厳格な彫刻史の正当な系譜 –

東京藝術大学の彫刻科を卒業し、玉川学園高等部、玉川大学文学部芸術学科の教員をつとめた岡村康彦（1932-2020）の主要な彫刻作品を厳選して紹介する展覧会です。

本展では、約 40 点の作品を「東京藝術大学彫刻科で学んだ時代前後」「玉川学園高等部、玉川大学での教員時代」「玉川大学退職後に自宅アトリエで制作・研究を続けた期間」の 3 つの時期に区分して展示を構成します。

玉川学園がかかる教育理念である「全人教育」や「師弟同行」のもと、「いかに生きるか」をその時々の生徒、学生に問い合わせてきた教育者として、また彫刻界に理論や技術面で多大なる貢献を果たした作家としての岡村康彦の彫刻作品とその足跡を紹介します。



赤湯のおとこ
岡村康彦作
ブロンズ 1983 年

◆会期 2026年1月19日(月)～2月1日(日) ※会期中無休

◆開館時間 9:00～17:00（入館は 16:30 まで） ◆入館料 無料

◆会場 玉川大学教育博物館第 2 展示室

◆主催 岡村康彦彫刻遺作展実行委員会・玉川大学教育博物館

報 告

玉川学園9年生の見学

「三連祭壇画を描く」

2025年6月5日、玉川学園9年生（中学3年生）131名が当館の常設展示の見学をおこないました。この見学は、同美術科教諭の梶原拓生氏が担当する美術の授業の一環として実施したものです。見学に参加した生徒たちは、当館所蔵の「薔薇の聖母 3枚折イコン」などの鑑賞をふまえ、各自が“推し”的テーマやモチーフを選択して、3枚折のパネルに描く、三連祭壇画の制作に取り組みます。



玉川学園 9 年生の見学

特別展示

「高校生もイコンにであう

—玉川学園 12 年生（高校 3 年生） が描いたイコン—

2025年7月11日より7月29日まで、当館2階ロビーにおいて、玉川学園12年生（高校3年生）が描いたイコン10点の特別展示



イコンを描く テンペラ絵具による着色

をおこないました。これらのイコンは、12年生の選択授業「美術技法・平面」における取り組みとして、同美術科非常勤講師の相原太恵氏の指導のもと、イコンの制作技法を学び、当館所蔵イコンの鑑賞や自身が制作を進めるイコンとの対比などをくり返しながら、約3ヶ月をかけて完成させたものです。



玉川学園 12 年生（高校 3 年生）が描いたイコン

当館所蔵イコンの科学的調査

2025年9月12日と16日から18日までの計4日間、東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻准教授の田中眞奈子氏を中心とするグループによる、当館所蔵イコンの科学的調査が実施されました。この調査では、イコンに用いられた色材や技法の解明を目的として、当館所蔵が所蔵するギリシアとロシアのイコン計8点について、赤外線・紫外線撮影、光学顕微鏡観察、蛍光X線分析が実施されました。この調査は今後の継続も予定されており、科学的な視点による調査・分析の進展により、当館所蔵イコンの実像がより具体的に把握されることが期待されます。



イコンの科学的調査

通学課程博物館実習

2025年5、6月と9月に、本学通学課程の博物館実習を履修している学生たち計15名の館務実習を実施しました。5月10、17、31日、6月7日には、2025年度企画展の準備の一環として、「藤澤武夫氏寄贈20世紀美術コレクション」の作品調査と撮影を実施し、各日3～4名の履修生が参加しました。9月3日から5日までと8日から10日までの各3日間には、各期間7名ないし8名の履修生が参加して、館内の施設見学、展示ケース内の清掃と整理、展示解説文の作成、受け入れ資料の採寸などを実施し、博物館における学芸員の実務の一端を体験しました。

文化財関係の業務に携わる非常勤講師の先生方の指導のもと、計64名が4組に分かれ、さまざまな内容の実習に取り組みました。



考古資料（土器）の取り扱い



展示ケース内の清掃・整理

通信教育課程博物館実習

2025年8月4日から9日まで、本学教育学部教育学科通信教育課程の夏期学芸員スクーリングが開講され、当館で博物館実習を実施しました。当館の学芸担当教員と博物館・

統計（2024年10月～2025年3月）

開館日数 122日 入館者数 3,599名

収集

[資 料]	教育	6件
	芸術	2件
[図 書]	和書 38冊	洋書 0冊
[定期刊行物]	和雑誌	30冊
	洋雑誌	7冊

資料をご寄贈いただきました

（敬称略 2025年3月～2025年8月）

吉村 守規	学園史資料	9点	及川 好子	学園史資料	1点
前田 均	教育資料	158点	森本 奏也	学園史資料	1点
田中 五造	学園史資料	22点	沖本 犢子	学園史資料	6点
松井ヨシアキ	芸術資料	2点	川俣 祥子	学園史資料	1点
小島 清高	学園史資料	4点		ありがとうございました	

2025年度下半期 開館カレンダー

2025年10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

12月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2026年1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



休館日



第1展示室(日本教育史常設展示)のみ公開



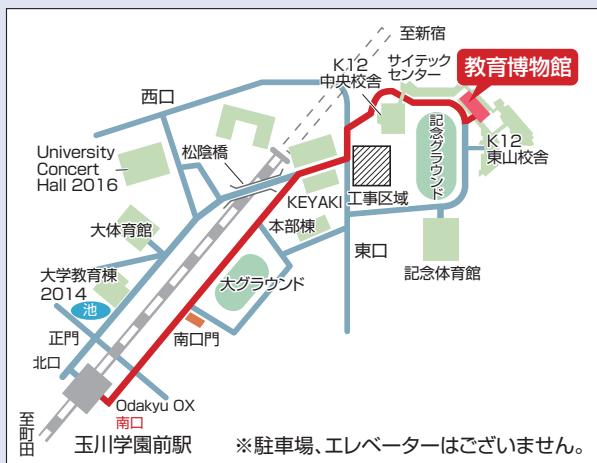
2025年度企画展「藤澤武夫氏寄贈 20世紀美術コレクション」



2025年度特別企画展「岡村康彦彫刻遺作展 一厳格な彫刻史の正当な系譜ー」

※ この予定は、大学授業・行事日程・社会情勢等により変更することがあります。

詳細は当館ホームページをご覧いただくか、電話等にてお問い合わせください。



交通手段

小田急線「玉川学園前」駅下車 徒歩 15 分
※駅南口から線路沿いの道を新宿方向に進むと、玉川学園の校門（南口）に行き当たります。
博物館にお越しの際は、校門の案内所にて入校手続きをお願いします。
(来館者用駐車場はありません。お車での来館はご遠慮ください)

利用案内

開館時間

午前 9 時～午後 5 時

(入館は午後 4 時 30 分まで)

休館日

日曜・土曜・祝休日・玉川大学の定める休日・展示替期間等

(詳細は当館ホームページをご覧ください)

入館料 無料

博物館ニュース SHÛ No.65

2025年 12月 20日

編集・発行 玉川大学教育博物館

〒194-8610 東京都町田市玉川学園 6-1-1

TEL 042-739-8656 FAX 042-739-8654

www.tamagawa.jp/campus/institutions/museum/

『SHÛ』は、漢字で『集』とあらわします。

博物館に「集」められたさまざまなものをめぐり、多くの人々の「集いの場」になるようにと願って名づけました。